



巾着ポーチ



●用意する毛糸

578-01・19/ビューティーシルクコットンUV/各10g

578-17/ビューティーシルクコットンUV/15g

●使用針

カギ針3/0号

サテンのリボン2cm幅(14.5cm)2本、1.2cm幅(60cm)2本

●出来上り寸法

編み図参照

●ゲージ(10cm平方)

模様編み 29目×13段

●編み方ポイント

本体・・・鎖の作り目を作り、模様編みで編みます。

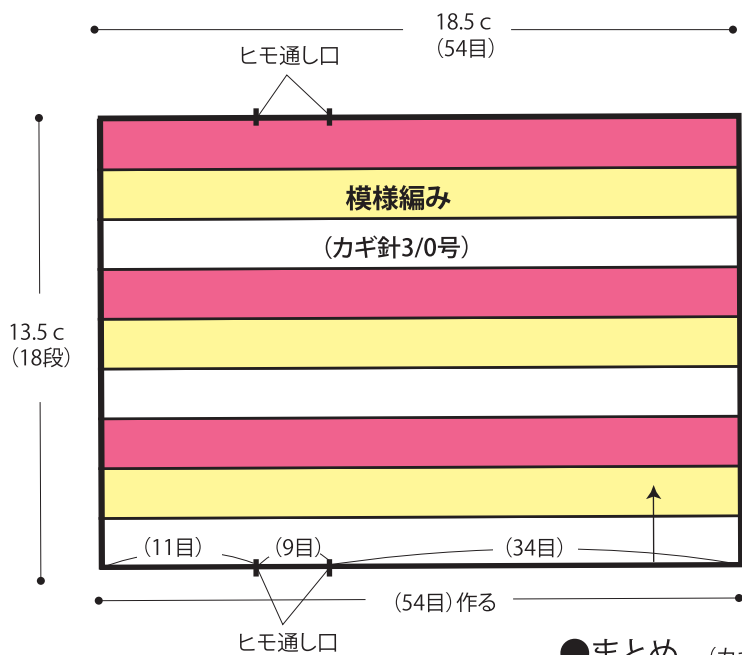
ヒモ通し・・・本体裏側のヒモ通し口の中心に2cm幅のリボンを重ね、上下を表に響かないようにまつります。

まとめ・・・本体を外表に合わせ脇と底を細編みとじをします。(脇のヒモ通し口は編まない)入れ口部分をわで1段縁編みします。ヒモ通しに1.2cm幅のリボンを通します。リボンの各端を1回結びます。両方から絞りで蝶々結びをします。

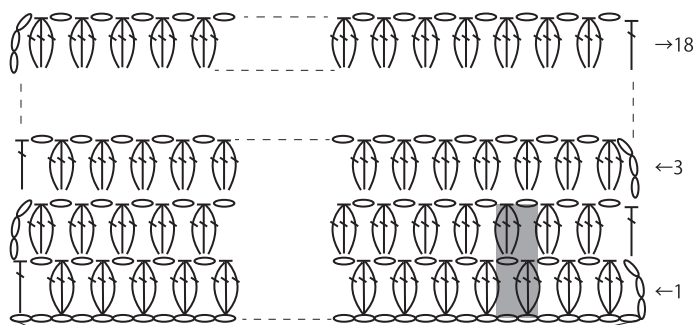
★ゲージやサイズは編み手により異なります。ゲージが合わない場合は針の号数を変えて編んでください。又はゲージを取り直して編んでください。

●本体 2枚

(カギ針3/0号)



●模様編み (カギ針3/0号)



鎖(54目)作る

■ = 2目・2段1模様

●縁編み (カギ針3/0号)



■ = 2目1模様

●まとめ (カギ針3/0号)

細編みとじ及び縁編みは、すべてcol.17を使用します。

縁編み (72目)拾う

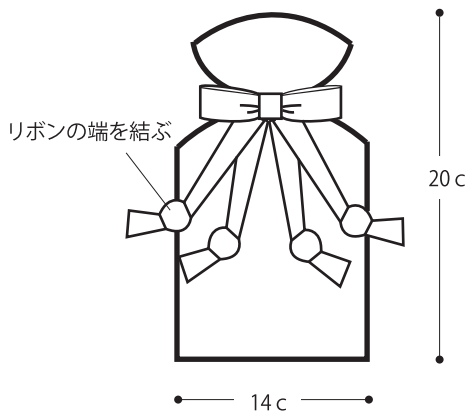
細編みとじ (10目)拾う

細編みとじ (35目)拾う

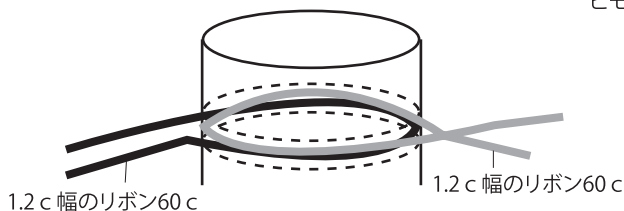
角(1目)拾う

角(1目)拾う

●出来上がり

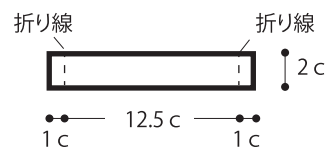


●リボンの通し方

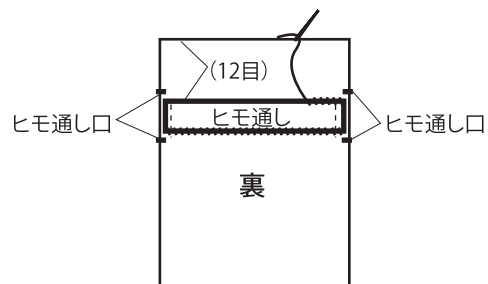


●ヒモ通し

2 c 幅のリボン2本



折り線で内側に折り端を縫う



2 c のリボンの上下を表に響かないようにまつる